

「新エネ大賞」応募申請書【機器の部】(記入例：太陽光発電)

申請者(企業名等)	
機器の名称	「薄膜ハイブリッド屋根一体型太陽電池」

項目	概要	備考
機器の特徴 (PRポイント)	<p>屋根一体型太陽電池は、今後の新築住宅への拡大に貢献することが期待できる。 を採用し、W/枚の高出力を実現した。 1枚当りの電圧を高めることにより、モジュール2枚単位の設置が可能であり、様々な屋根形状に無駄のない設置が可能となった。</p>	
導入の先進性/独創性	<p><u>先進性/独創性の概要</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 屋根材としての意匠性を重視して、かつとすることにより、従来の屋根材との調和を図っている。 ××構造とすることにより、設置形状の自由度がたかく、曲面屋根等への施工も可能となった。 長寿命を確保できる××樹脂を主要構造部材に採用することにより、モジュール当りの重量を小さくすることができ、施工の容易性が各段に向上した。これは、施工費用を%程度削減することが可能。 <p><u>市場投入時期</u> 平成 年 月販売開始</p>	別添： パンフレット 設備概要資料
市場性	<p><u>販売実績</u> 平成××年度販売実績は、台に達し、年率%の販売の伸びを示している。</p>	
経済性	<p><u>システム・本体価格</u> 円/kWを達成しており、従来品より、約%のコストダウン。</p> <p><u>採算性</u> kWシステムを設置することにより、年間kWhの発電が期待できる。 従来の屋根材が削減できるので、××kWシステム設置の場合、この費用円が新築に際し、削減できる。また、瓦屋根に比べれば、kg程度軽量となることから、本来この屋根重量軽減での費用削減も期待できる。</p>	
運転実績	<p><u>運転実績</u> 平成 年 月から平成 年 月の実績は、別紙のとおり</p> <p><u>主な不具合発生状況</u> 販売開始直後××のクレームが散見されたが、性能について本質の問題ではなく、の対応をとることにより、現在クレームは皆無である。</p>	別紙： 運転実績表
その他	<p>特許 件、意匠 件出願中である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築学会誌()に紹介された。 平成 年、××賞を受賞した。 	別紙： 新聞記事